

株 主 通 信

第80期

平成28年4月1日 ▶ 平成29年3月31日



世界中の人々の夢と感動のため
私たちは常にチャレンジします

● トップメッセージ

事業構造改革の実施について

TOP MESSAGE

トップメッセージ



ごあいさつ

株主の皆さまには、日頃より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。このたびKNT-CTホールディングス株式会社の代表取締役社長を務めることになりました丸山隆司でございます。さて、平成29年3月31日をもちまして第80期の決算を行いましたので、ご報告申し上げます。

また、激変する事業環境に即応し持続的な成長を図るため、組織および権限の「集中と分散」を基本方針とする事業構造改革を実施することいたしましたので、併せてご報告申し上げます。

KNT-CTホールディングス株式会社
代表取締役社長 丸山 隆司

第80期 事業の概況

当連結会計年度におきましては、「近畿日本ツーリスト」および「クラブツーリズム」両社の統合シナジーの最大化を図るとともに、成長領域と位置付ける「スポーツ事業」、「訪日旅行事業」および「地域誘客交流事業」に注力し、事業シフトならびに新たな収益源の開発を推し進めました。

まず、スポーツ事業においては、近畿日本ツーリスト株式会社がリオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピック大会において選手団、関係者のチャーター輸送等に携わるなど、東京2020オリンピック・パラリンピック大会に繋がる営業活動を展開いたしました。訪日旅行事業においては、旅行予約サイト「YOKOSO Japan Tour & Hotel」の販売商品を拡充したほか、海外OTA(オンライン専門旅行会社)との連携を強化し、取扱額を拡大いたしました。また、地域誘客交流事業では、「ひろさき地方創生パートナー企業協定」を締結するなど、地域の取組みに積極的に参画いたしました。

しかしながら、当連結会計年度の業績は、テロや熊本地震等の影響に加え、国内外OTAの事業拡大などの大きな環境変化を受け、営業利益は29億68百万円、経常利益は30億45百万円となり、これに伴い、ソフトウェア等の減損損失を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は13億29百万円となりました。このため、誠に遺憾ではございますが、期末配当は見送らせていただきました。株主の皆さまには深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

基本戦略

「集中」に基づく再編

- ▶ グループ横断的な事業戦略の策定機能および事業推進機能の強化

「分散」に基づく再編

- ▶ 地域密着による意思決定の迅速化、機動力の発揮
- ▶ 訪日旅行事業、インターネット販売事業など成長マーケットへの専門特化

事業構造改革の目的

旅行業界におきましては、政府が観光立国実現のために実施する様々な政策の効果に加え、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催に向けた動きやコト消費の広がり等により、旅行市場全体の拡大は今後も続くものと見込まれます。しかしながら一方で、少子高齢化の進行、国内外のOTAの事業拡大のほか、訪日旅行者の増加に伴う航空座席等の仕入環境の変容、さらには民泊の拡大など急激な環境変化が進んでおります。

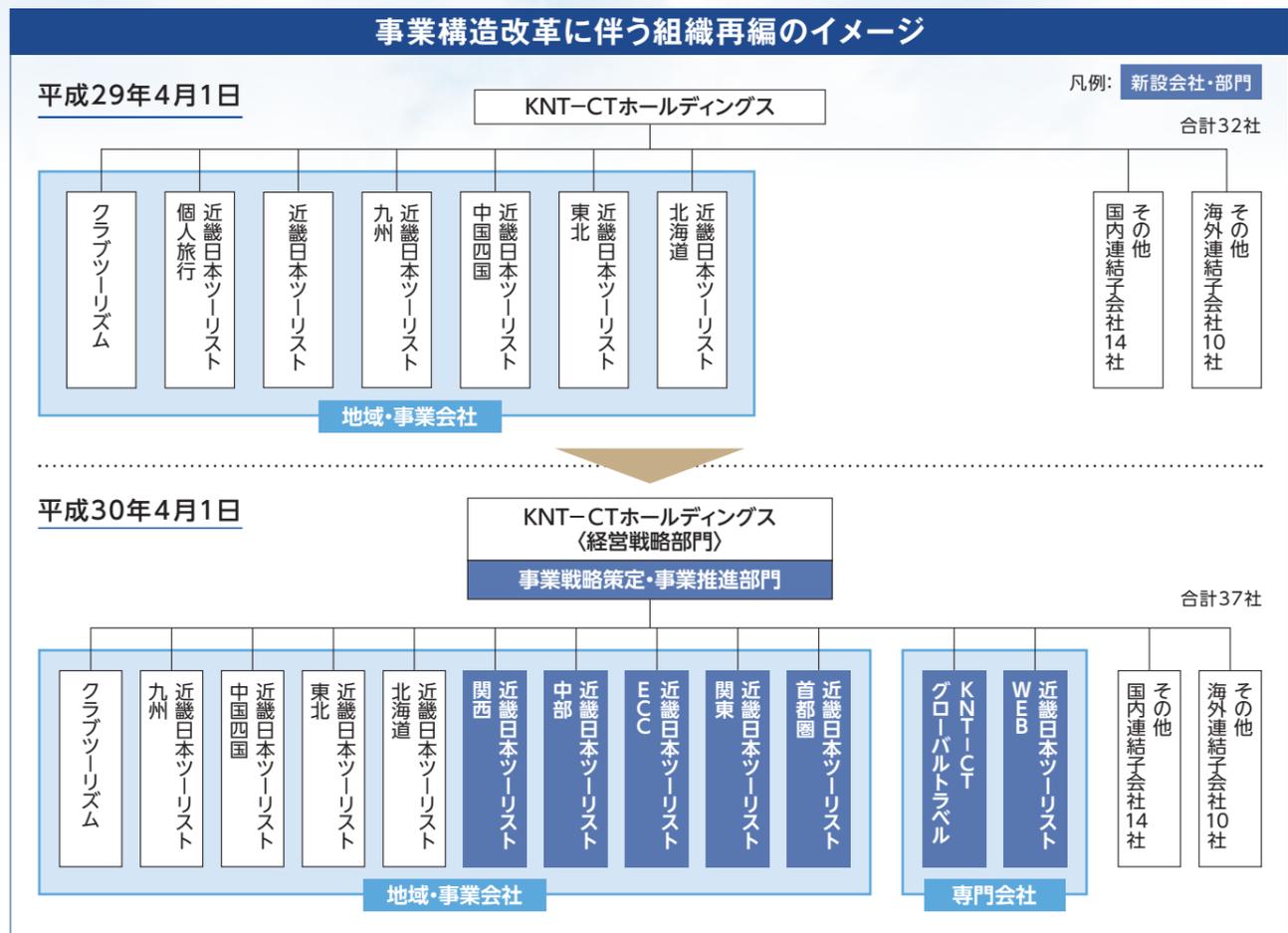
このような中、当社グループは下の枠内に記載の基本戦略に基づき、組織および権限の集中と分散を行い、グループ全体ならびに各社に関わる情報収集や事業戦略の策定および事業推進機能を集中・強化するとともに、分社化により地域や専門分野に応じた営業体制を確立し、意思決定の迅速化、競争力の強化を図ることで、持続的成長を果たします。

事業構造改革の概要

近畿日本ツーリスト株式会社および近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社の会社分割により、組織および権限の「集中と分散」を基本方針とする再編を行います。

「集中」に基づく再編

近畿日本ツーリスト株式会社および近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社の事業統括部門を当社に集約し、グループ横断的な事業戦略の策定機能および事業推進機能を強化します。



また、後方業務の集約による効率化を図るとともに、仕入等におけるスケールメリットの拡大などによりグループ全体の基盤強化を図ります。

「分散」に基づく再編

(1) 地域旅行会社の分社

「団体旅行」、「グループ旅行」、「個人旅行」の区別なく、地域のお客さまのすべての旅行およびその関連需要を取り込み、地域発型の旅行事業を深化するとともに、全国の自治体が推進する地域誘客への取組みを強化して、着型の旅行需要獲得を図るため、分社により以下の会社を設立します。

- 株式会社近畿日本ツーリスト首都圏
- 株式会社近畿日本ツーリスト関東
- 株式会社近畿日本ツーリスト中部
- 株式会社近畿日本ツーリスト関西

(2) 東京地区の法人需要を深耕する会社の分社

2020年のオリンピック・パラリンピック等を控え、今後さらに企業関連の旅行需要が増大する東京地区において、専門的なサービスを機動的に提供することで、MICE (Meeting、

Incentive、Convention・Congress、Event・Exhibition)を中心に企業・団体の旅行、国際会議、イベント等の需要獲得拡大を図るため、近畿日本ツーリスト株式会社の担当部門を分社し、以下の会社を設立します。

- 株式会社近畿日本ツーリストECC

(3) 訪日旅行事業専門会社の分社

訪日旅行事業への取組みを加速し、当社グループの収益の大きな柱の一つとするため、訪日旅行の関連部門を以下の新会社に集約し、意思決定の迅速化、人材など経営資源の集中を図ります。

- 株式会社KNT-CTグローバルトラベル

(4) インターネット販売専門会社の分社

当社グループのWEB戦略、インターネット販売を強化するため、近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社の担当部門を以下の専門会社として独立させ、投資判断を含めた意思決定の迅速化、専門人材の拡充、外部とのアライアンスを進めます。

- 株式会社近畿日本ツーリストWEB

事業構造改革のスケジュール

円滑な再編を行うため、以下のとおり2段階に分けて実施いたします。

事業開始日	会社名
平成29年 10月1日	株式会社近畿日本ツーリスト中部 株式会社近畿日本ツーリスト関西 株式会社KNT-CTグローバルトラベル
平成30年 4月1日	株式会社近畿日本ツーリスト首都圏 株式会社近畿日本ツーリスト関東 株式会社近畿日本ツーリストECC 株式会社近畿日本ツーリストWEB



事業構造改革後のグループガバナンス(グループ統治)

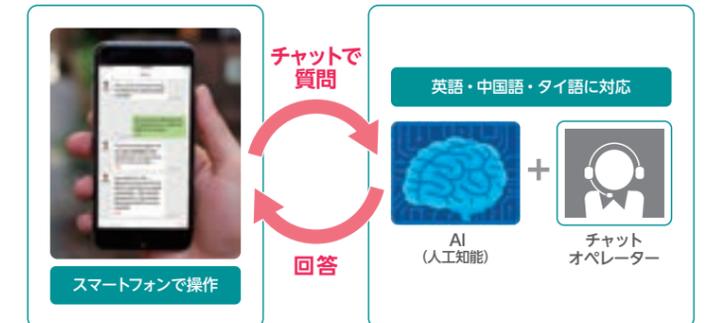


※本事業構造改革で新たに設立する会社の社名は、いずれも現時点での仮称であります。

AI(人工知能)活用の多言語チャットサービス開始

～訪日外国人を多言語でおもてなし～

「YOKOSO Japan アプリ」



KNT-CTホールディングスは、訪日旅行者が大幅に増加している状況を踏まえ、AIを活用した多言語チャットサービスを開始しました。その一つとして、外国人向けツアーを販売する「YOKOSO Japan アプリ」に多言語チャットサービスを組み込み、本年1月から旅行、レストランなどの情報を提供しています。このアプリの特徴はチャット形式で利用者が知りたいことを問合せでき、回答の一部をAIが行うことです。本アプリを通じて訪日観光客に向けたサービスを拡充し、ツアー販売の拡大を図ってまいります。

日本の近代化を支えた4市のストーリーで地域誘客を推進

～文化庁認定「日本遺産」の魅力発信事業を運営～



日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定し、国内外に広く発信する「日本遺産」事業。近畿日本ツーリストでは平成28年に、日本の近代化を支えた旧軍港4市の魅力発信事業「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」を各自治体から包括受注し、運営を開始しました。

平成28年10月には認定を記念して4市それぞれで「日本遺産WEEK」を、同年11月には東京で「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴フェスin東京」を開催しました。今後もイベントをはじめとする魅力発信事業を通じ、4市の知名度アップと地元経済の活性化、交流人口の拡大を目指します。

人気アニメとのコラボ企画で温泉地を活性化

～若い女性を伊香保・鬼怒川へ～

近畿日本ツーリスト個人旅行は、女性に人気のアニメ「美男高校地球防衛部LOVE! LOVE!」を素材として、伊香保温泉・鬼怒川温泉と共同で宿泊商品を企画。インターネット限定で販売しました。

今回企画したのは、アニメの舞台のモデルとなった伊香保温泉と、キャラクターの一人「鬼怒川熱史」の名にちなんだ鬼怒川温泉に宿泊するプランです。現地でのイベントやスタンプラリー、限定アメニティグッズもあり、同アニメのファンから好評を博しました。今後も人気アニメとのコラボ企画など新しい需要を開拓する商品の販売拡大を目指します。

オリジナル描き下ろしキービジュアル
©馬谷くらり/黒玉湯保存会

「新型クラブツーリズム号」デビュー

～安全・快適なバスツアーのための独自設計～

貸切バスツアーの販売で国内トップクラスの実績を持つクラブツーリズムでは、より安全・快適なツアーを楽しんでいただくため、バス会社と共同で「新型クラブツーリズム号」を設計し、同社専属車両として昨年10月から導入を開始しました。今後100台まで拡大していく予定です。

新型車両は、「車線逸脱警報装置」、「車間距離警報装置」など最先端の安全機能を装備したほか、ゆったりと足を伸ばせるシートピッチ、電動リクライニング機能、洗面台付き化粧室など快適装備を搭載しています。ぜひ一度ご利用ください。



シートピッチに余裕のある「新型クラブツーリズム号」

◆ 会社概要 (平成29年3月31日現在)

商号 KNT-CTホールディングス株式会社
 設立 昭和22年5月
 創立 昭和30年9月
 本社 東京都千代田区東神田一丁目7番8号
 電話番号 (03)6891-6840
 資本金 8,041百万円
 発行済株式総数 273,310,135株

取締役および監査役 (平成29年6月20日現在)

取締役会長 小林 哲也	取締役 小山 佳延
代表取締役社長 丸山 隆司	取締役 田ヶ原 聡
代表取締役 岡本 邦夫	取締役 西野目 信雄
専務取締役 西崎 一	取締役 高橋 洋
取締役 中村 哲夫	監査役(常勤) 馬越 俊司
取締役 加藤 真人	監査役(常勤) 今井 克彦
取締役 池畑 孝治	監査役 河崎 雄亮
取締役 斉藤 篤史	監査役 平野 雅大
取締役 西本 伸一	
取締役 瓜生 修一	

◆ 株主メモ

単元株式数 1,000株(平成29年10月1日以降 100株)
 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 基準日 定時株主総会関係 3月31日
 期末配当支払株主確定関係 3月31日
 中間配当支払株主確定関係 9月30日
 その他 あらかじめ公告する日

定時株主総会 6月中
 公告方法 電子公告
<http://www.kntcthd.co.jp/ir/e-koukoku.html>
 ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎(0120)232-711

※株式に関するお手続きについては、口座を開設されている証券会社のほか、上記連絡先までお問合せください。

単元株式数の変更および 株式併合のご案内

当社は、第80回定時株主総会において、平成29年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更し、併せて普通株式10株を1株に併合することを決議いたしました。

なお、株主さまにおかれましては、この単元株式数の変更および株式併合に伴う特段のお手続きは必要ございません。

単元株式数の変更・株式併合による影響

今回の株式併合等により、

- 発行済株式の総数が10分の1に減少します。
- 1株あたりの純資産額は10倍となります。
- 1単元株式数(10月1日以降100株)あたりの株価は理論上変わりません。

株式市況の変動等他の要因を別にすれば、理論上ご所有の当社株式の資産価値に影響が生じることはございません。

1株未満の端数が生じる場合の処理

株式併合の結果、1株に満たない端数が生じた場合には、会社法の定めに基づき一括して処分し、その処分代金を端数が生じた株主さまに対して、端数の割合に応じて分配いたします。

※単元株式数の変更および株式併合に関しご不明な点は右記株主メモに記載の株主名簿管理人までお問合せください。

◆ 株主優待制度のご案内

毎年3月末および9月末現在、当社株式を*1,000株(1単元)以上ご所有の株主さまに対し、ご旅行優待券を2枚贈呈いたします。

※株式併合に伴い、平成29年10月以降は100株

対象商品

「メイト」「ホリデイ」「クラブツーリズムの旅」の各企画旅行商品

発行時期および有効期限

	発行時期	有効期限
3月末現在の株主さま	6月下旬	12月末日まで
9月末現在の株主さま	12月上旬	翌年6月末日まで

ご旅行優待券のご利用枚数と割引額

1回のご旅行につきツアー本体価格に応じて次の金額を割引

1枚ご利用の場合

ツアー 本体価格	30,000円 以上	50,000円 以上	100,000円 以上	200,000円 以上
割引額	1,500円	2,500円	5,000円	10,000円

2枚同時にご利用の場合

ツアー 本体価格	300,000円以上	400,000円以上
割引額	15,000円	20,000円

KNT-CTホールディングスは、
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を
応援してまいります。



東京2020オフィシャルパートナー(旅行サービス)

免責事項

本株主通信に掲載している将来に関する予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、異なる場合があることをご承知おきください。